

第5回 「臨床研究 *まぶこ*屋 in 福島」

福島で臨床研究デザインを仲間と学ぼう！

時、平成29年9月23日(土) 於、ラコパふくしま

震災の翌年、平成24年正月から連続3回にわたり、福島医大や県内の医療者を対象に、私どもはNPOと共同で「福島てらこ屋」を提供し、ご好評をいただきました。ここで刺激を受けた受講者の中から、質の高い臨床研究を実践し、国際誌に論文出版する方が現れました (Spine, Surg Endosc等)。

今回はその続編です。質の高い臨床研究を独力で考案し、「研究をデザインする」ことができるようになることを目標に設定しました。

このOne dayワークショップは、臨床研究のエキスパートらによるミニレクチャーとグループワークで構成され、楽しく学べるように配慮しています。

福島県立医科大学と附属病院の医療者のみならず、県内の関係病院の医療者の受講も歓迎いたします！

実行委員長

福島県立医科大学附属病院 臨床研究教育推進部准教授

栗田宜明

世話人

福島県立医科大学医療人育成・支援センター教授

大谷晃司

福島県立医科大学副学長・京都大学教授

福原俊一

福島県立医科大学附属病院

総合内科教授

濱口杉大

公立大学法人 福島県立医科大学附属病院 臨床研究教育推進部

Department of Innovative Research & Education for Clinicians & Trainees: DiRECT

「このロゴは、iHope より使用許可をいただいております。」

問い合わせTEL： 024-547-1471

申し込み：<https://goo.gl/PLH54g>



ワークショップ風景



昨年に本学で開催した
同様のセミナーにおいては、
ご参加の皆様より
大変ご好評頂きました。

満足度**97%**

お勧め度**93%**